

小山町立すばりこども園評価「自己評価書」

1 小山町立こども園 教育・保育目標

『金太郎のように 心豊かで たくましい子』

＜かんがえる子＞ ＜やさしい子＞ ＜げんきな子＞

2 重点目標及び具現の方策

○重点目標「意欲をもって遊べる子の育成」

- ・乳幼児一人一人の思いに寄り添い、その子なりの特性や発達を捉え、自己発揮できる援助を工夫する。
- ・様々な直接体験や感情体験を通し、保育者や友達の話に興味・関心をもって自ら遊び出せるような保育を考える。
- ・家庭や地域（人や物）とのつながりを密にし、教育・保育効果を高めていく。

3 項目別評価

評価項目	項目別評価	評価の理由	職員アンケート結果	保護者アンケート結果
教育目標・園目標	B	・目標は理解しているが、日々の保育と関連付けていくことが難しい。	B	A
教育課程・保育計画	B	・園児の実態に合わせ、見直しをしながら子ども達に合った保育計画をしている。	B	A
保育指導	B	・園児の発達や興味を捉え、保育をしようと努力した。	B	A
研修	B	・園内研修が不十分であった。 ・研修テーマを深められなかった。	B	
特別支援教育	B	・支援が必要な子を含めた環境設定と、保護者の理解を得ることの難しさを感じた。	B	
安全管理	A	・避難訓練では担当職員を決め、園児への総評を行うことで責任をもって行うことができた。	B	A
保健管理・食事	A	・栄養士、養護教諭が専門的視点から分析、周知等を行い職員全体の周知徹底ができた。	B	A
組織運営・情報管理	B	・コドモンでの情報管理が徹底できている。	B	A
保護者・地域との連携	B	・地域行事への参加は十分にできた。 ・保護者への発信はさらなる工夫が必要と感じる。	B	A
施設・設備	A	・清潔な環境が常に維持されている。 ・修繕箇所があるとすぐに対応できている。	B	A

- (注) 1 評価表示方法「A：十分達成されている、B：達成されている、C：取り組まれているが、成果が十分ではない、D：取組が不十分である」  
 2 「職員アンケート結果」は、項目別評価用アンケートを集計したものである。  
 3 「保護者アンケート結果」は、項目別評価用アンケートのうち「わからない」と回答したものを除いて集計したものである。

- 4 「項目別評価」は、「職員による評価」及び「保護者による評価」をもとに、職員で話しあって決定したものである。

#### 4 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
保育指導	・保護者からの目線にも立ち、保育や環境が適切であるかを見直しながら、実態に沿った保育ができるようにする。
研修	・研修テーマを深め、目指す保育について職員全体が意識して取り組めるように、短時間でもよいので定期的に話し合いができる時間を計画、実行する。
安全管理	・毎朝の遊具、園庭の環境整備は園長、副園長、養護教諭、用務員が中心となり行っているが、保育で使う場所なので、保育者が環境整備を行えるようにシフトや配置の工夫をする。
保健管理・食事	・ヒヤリハットの結果を栄養士や養護教諭と連携し、安心・安全な園生活が送れるよう職員全体での周知・徹底を図る。
保護者・地域との連携	・コドモンを活用し、保護者への発信の充実を図る。

#### 5 評価全体を通して

総合評価	評 価 の 理 由
B	<p>・全体を通して、『できているが、まだできることがある』『もっとよくできる』という向上心を持ち、保育に臨もうとする意見が多かった。</p> <p>・前期アンケートでの結果よりも後期アンケートの結果が良くなっており、前期での課題を改善できていると感じる。特に保育計画や組織運営については職員の連携と意識の高まりを感じられた。共通理解については更に徹底できる手段を探っていく必要性もあると感じる。</p> <p>・園内研修の不十分さについての意見が多く上がっていたため、園内研修部員を中心に年間計画を立てるなどし、計画的に進められるようにしていきたい。</p> <p>・保護者の評価結果は高く、安心して預けていただけていることが分かった。今後も保護者との会話、園生活の様子を発信を工夫し、保護者からの信頼を得て、地域に根差したこども園にしていきたい。</p>